

持続的・包括的な地域・環境ガバナンスの 実現に向けてのアドボカシー継承事業 ～あどぼのプラットフォーム人材育成～

活動地域  日本全域



あどぼのプラットフォーム会合@札幌 (7/30、31)

課題

NGO・NPOのアドボカシー活動の系統立てた記録の少なさ、分析の弱さを克服するために、地域や分野を越えて、先達の活動を継承する機会を構築する。

目標

アドボカシーの実践例が記録され、全国各地で実践例から得られるアドボカシーの理念、手法等が継承され、政策提言・世論喚起に効果を発揮し、政策実現へと繋げていく。



今後の展望

あどぼの人材育成・継承記録作成の3年目は未来志向のアドボカシーを模索するために、より若い世代の参画を呼び掛けていきたい。そのためにも、早期に始動してより実のある研究会開催や継承記録作成に努めていく。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- あどぼのすざろく試行 京都・名古屋開催
全国14か所にすざろく活用呼びかけ、改良版検討会6回開催
- あどぼの人材育成WG9回開催
“あどぼを紡ぐ研究会”プログラムを策定
- “あどぼを紡ぐ研究会”全8回開催
環境アドボカシーの系譜について、多様なNGO・NPOから延べ51人参加
全7例の継承記録を動画で作成、文字起こしの作成に着手
- あどぼのプラットフォーム会議開催
対面札幌・全国13拠点から29人参加
オンライン・全国11拠点から15人参加
次年度以降の展開について検討

今年度（2022年度）研究会（全8回）

※全て土曜日の朝9～12時

第1回 10/1「環境問題を根拠からとらえる」
小選挙区中野区中野を基として、研究会に参画する自治体の調査・見聞録をまとめる
講師：秋本大さん（環境市民）
進行：船山直子、有坂美紀、岡本一、加藤由紀、神田由也

第2回 10/22「改めて、参加育問の交換・交換を回しながら」
「第1回同様」を基として、自治会/個人からの質問や、アドボカシーで実践してみたいことを聞いてみる。環境分野に絞らずに。

進行：船山直子、船本知子



“あどぼを紡ぐ研究会”第1回（10/1）

あどぼの人材育成事業参加者 **51人**

あどぼの継承対象記録作成 **7例**

今年度計画の達成度 **100%**

全体計画の達成度 **70%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

環境アドボカシーは歴史も長く、分野も多岐にわたるので、系統立てて記録に残すための議論に時間を要した。

■工夫した点

対面のプラットフォーム会合が開けたことで、多様なメンバーで意見交換できたので、研究会の構成を充実させることができた。

〒503-2124
岐阜県不破郡垂井町宮代1794-1
電話：0584-23-3010
E-mail：info@sento-tarui.org
HP：https://sento-tarui.jimdofree.com/

